

# 農業



平成26年4月号  
会誌 No. 1584

## 目次

### 巻頭言

村の中で……………五月女昌巳 3

### 論壇

タバコは農業だ。宮沢賢治は農民だ。……………林 良博 4

### 農業懇話会

今般の施策の見直しについて……………鈴木 良典 6  
－「米政策の見直し」を中心に－

### 地域セミナー

いま、栃木の農業をどう拓くか…………… 28  
－地域づくりの展開－  
主催者あいさつ……………五月女昌巳 28  
後援者あいさつ……………和田 浩幸 29  
基調講演……………太田原高昭 30  
報徳仕法に学ぶ地域づくり－北海道の経験から－

先進農業者懇談会

水田農業における低コスト生産の展開（Ⅱ）…………… 42  
－平成25年度先進農業者を囲む懇談会から－  
意見交換

農業・農村の現場から

地域の雇用を確保し、農地を守る……………吉弘 昌昭 55  
－広島県東広島市の農事組合法人ファーム・おだの事例から－

世界の農業は今

ブラジルの大豆生産と日本の技術協力……………金森 紀仁 61

表彰

平成25年度大日本農会賞の受賞者…………… 66  
付：大日本農会と東京農業大学の関係

統計情報…………… 70

農政情報…………… 71

大日本農会だより…………… 72

表紙写真説明

水温む頃（山口県山口市一の坂川）

山口市は、山口県の県庁所在地で、県のほぼ中央に位置し、南は瀬戸内海に面し、東は防府市、周南市、西は美祢市、宇部市、北は萩市、さらに島根県津和野町、吉賀町に接している。北部の山地から、山口地域は樫野川が、徳地地域は佐波川が、盆地、南部の臨海平野を経て瀬戸内海に流れ込んでいる。この写真は、樫野川の支流、一の坂川で山口市内中心部を流れている。桜並木が両岸に続く。

山口市の農業は、農業産出額では、米、次いで畜産、野菜と続く。市域が広く、この地域の農産物直売所は、JA 山口中央の資料から見ると23店舗を数える。一の坂川のある山口市中心地近くでの農産物特産品は、ハクサイ、ブドウ、ホウレンソウ、生シイタケ、キュウリ、モモ、キャベツ、タマネギ、長ナス、自然薯、イチゴ、「はなっこりー」、ブルーベリーと多種多様である。「はなっこりー」は、山口県農業試験場で中国野菜のサイシン（菜心）を母親、ブロッコリーを父親として育成され平成8年より栽培され始めた山口県の新しい野菜である。

（写真提供：一般社団法人地域環境資源センター）